

令和3年9月1日

呉市議会議長
北川一清 殿

一般社団法人 中国旅客船協会
会長 小嶋 光 信

広島県旅客船協会
会長 仁田 一郎

呉地区旅客船協会
会長 内堀 達也

新型コロナウイルス感染症の影響による港湾使用料の減免等に関する支援の要望

平素より、旅客航路事業の運営に格別のご支援ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、この間、新型コロナウイルス感染防止対策をはじめ、私たち旅客船・フェリー事業者には様々なご支援賜り、心より感謝申し上げます。

さて、旅客船・フェリー事業者は、国民生活に必要な公共輸送機関として極めて重要な役割を果たしているところですが、過疎化・高齢化による利用者の減少に加え、燃料油価格の高騰等により、非常に厳しい経営を余儀なくされている状況です。

さらに、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大・遷延により、旅客船・フェリー事業者も深刻な影響を受けているところ です。

旅客船協会が令和2年1月から毎月行っている独自調査では、令和2年の旅客船の年間輸送実績等は、対前年比で輸送人員が41.9%減少(観光航路:52.3%、生活航路:19.5%)、運送収入が34.3%減少(観光航路:48.4%、生活航路:17.5%)となっており、観光客やビジネス客が比較的多い、いわゆる観光航路では運送収入が約5割減、生活航路は約2割減となっており、観光航路や県を跨がる航路への影響が特に顕著となっています。

令和3年に入り一時的に改善の兆しが見られたものの、広島県などを対象とした緊急事態宣言が発出された6月期の広島県内輸送実績は、コロナ禍の影響を受けた前年同期よりも大きく下回る厳しい状況に追い込まれました。第4波、第5波と続く新型コロナウイルス感染拡大により、全国各地に緊急事態宣言、蔓延等防止措置が発出され、さらに8月27日から広島県においても3回目の緊急事態宣言が出されるなど、依然として厳しい状況が続いております。

こうした事態において、貴市におかれましては港湾施設使用料の減免について、これまでも格別のご配慮を賜り、深く感謝申し上げます。次第ですが、足下の状況を踏まえ、引き続き、港湾使用料の減免にご配慮いただきますとともに、地域公共交通の崩壊を決して招くことがないよう地方創生臨時交付金(事業者支援分)の追加交付を活用した手厚い支援をお願いいたします。

